

MASTERMIND SPECIAL PROGRAM

Claude Code

PRODUCED BY STERN

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

もくじ

- 1) はじめに
- 2) Claude Code でできること
 - ー ぼくは毎日こんな使い方をしている
- 3) Claude Code が苦手なこと
 - ー 画像生成はできない
- 4) エージェント型AI
 - ー チャット型とエージェント型は違う
- 5) Claude Codeの設定
 - ー 3つだけしっかりやって！
- 6) Claude Codeの使い方
 - ー 質問するから依頼するへ
- 7) Q&A

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

はじめに

| ゴール

きょうのゴールは、プログラミングをはじめようとツールを考えるのではなく、Claude Codeという新しいスタッフと組んでみたくなる気持ちになることです。

| 登場人物

きょう出てくるAIは、ChatGPT、Claude、Cowork、Claude Code の4つです。

| チャットとは違う

Claude Codeは、ファイルへのアクセスが速くなったという微差の話ではなく、いちど仕組みをつくれれば、あとは自走してくれることです。

| 自分のペースで

自分には敷居が高いと思う人は、無理にClaude Codeを使わなくても大丈夫。ChatGPTでじゅうぶんな人は、それで大丈夫です。

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeでできること

会員・顧客管理：

- － 更新期限が近い会員を自動でリストアップして、リマインドメールまで送る
- － 新規入会があったら、ウェルカムメールと会員証PDFを自動でつくって送る

日々の発信：

- － 毎朝きまった時間に、下書きを自動で用意しておいてくれる
- － 過去のメルマガをまとめて読み込ませて、すぐ探し出してくれる

連続する作業：

- － アンケートの回答をExcelに自動で整理してくれる
- － 領収書や請求書をPDFにまとめて、フォルダに仕分けしておいてくれる

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeでできること

- ー 今日のまとめ (21:00)
- ー 朝のブリーフィング (06:00)
- ー Noteの投稿 (07:00)
- ー ANAのニュース記事 (00:00)
- ー YouTubeのショート動画 (08:00)
- ー AIコーチ
- ー 理事長検定
- ー プロモーションのしくみづくり
 - コンセプト 内容 コピー LP フォーム ステップメール…
- ー SEO/GEO対策

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Code が苦手なこと

💣 画像生成は、まったく期待できない。

Claude Codeは、文章、データ、プログラミングが専門です。

（ことばや文字のスペシャリスト）

ロジカルな処理能力に特化しているので、感性がありません。

（絵を描く頭脳をもっていません）

💣 ことば出し、壁打ち、文章の作成、ウェブの検索、書類の作成などは、

ChatGPTやClaudeのほうが早い。

Claude Codeは、仕組みづくりとして使う。

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

エージェント型AI

これまでのAI（ChatGPT、Geminiなど）は、チャット型でした。
Claude Codeは、エージェント型です。

ChatGPT：

「これ教えて」「こんな文章書いて」とお願いすると、その場で答えてくれます。

Claude Code：

あなたの事務所に来て、実際に手を動かしてくれるスタッフのような存在です。

あなたのパソコンのなかに入って作業してくれる

フォルダをつくる、ファイルを整理する、資料をつくる、システムをつくる…
実際の作業を、あなたの代わりにやってくれる

別のスタッフへ引き継ぎノートを渡す

再度細かく指示しなくても、つぎのスタッフはそれを読んで動いてくれる

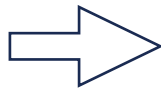
Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

エージェント型AI

チャット型

これまで
優秀な頭脳と
会話する



エージェント型

これから
優秀な人材に
自分のパソコンで
働いてもらう

ChatGPT Gemini Claude

こちらが尋ねると 答えてくれる
(1 往復ずつのやり取り)

Claude Code Cowork

こちらが依頼すると 自走してくれる
(複数のタスクを連続して行う)

Claude Code

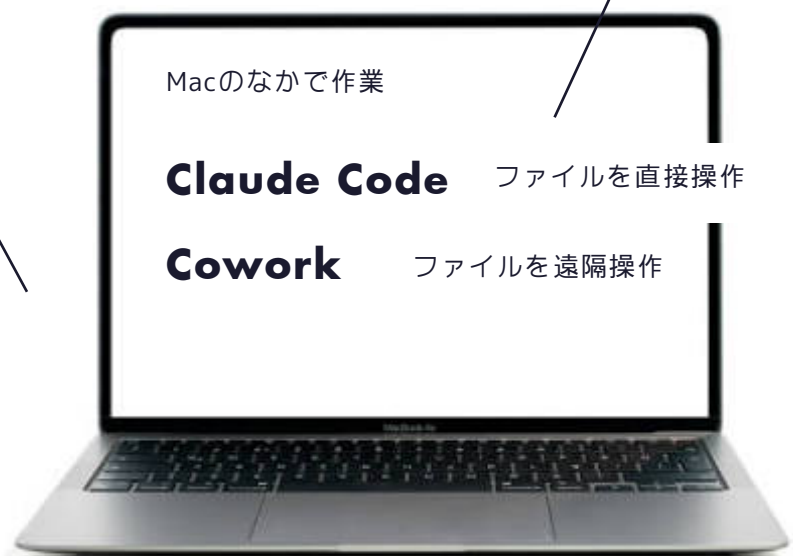
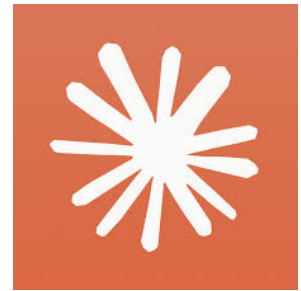
使うAIから はたらくAIへ

エージェント型AI



オープンAIにアクセス
会話のみ
ファイルの操作なし

指示を送る
(頭脳はアンソロピック)



Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの設定

つぎの5つの手順だけで、Claude Codeが動きます。

1

アプリを入れる

Claude Code をダウンロードしてインストール

2

サインイン（ログイン）

Claudeアカウントでログイン（Pro / Max か API）

3

フォルダを1つ作る

デスクトップに「claude」など。中は空っぽでOK

4

そのフォルダを開く

Open folder で、作ったフォルダを選ぶ

5

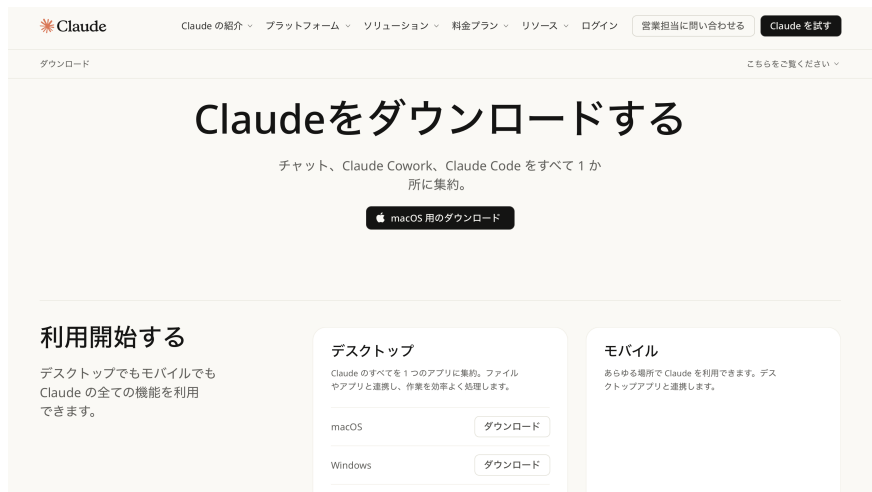
質問すると動く

窓が「そのフォルダの中」に入る。あとは話しかけるだけ

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの設定



<https://claude.com/ja/download>

Claude Codeは、有料プランでしか使えません。
アップグレードが必要になります。

Pro \$ 20
Max \$ 100

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

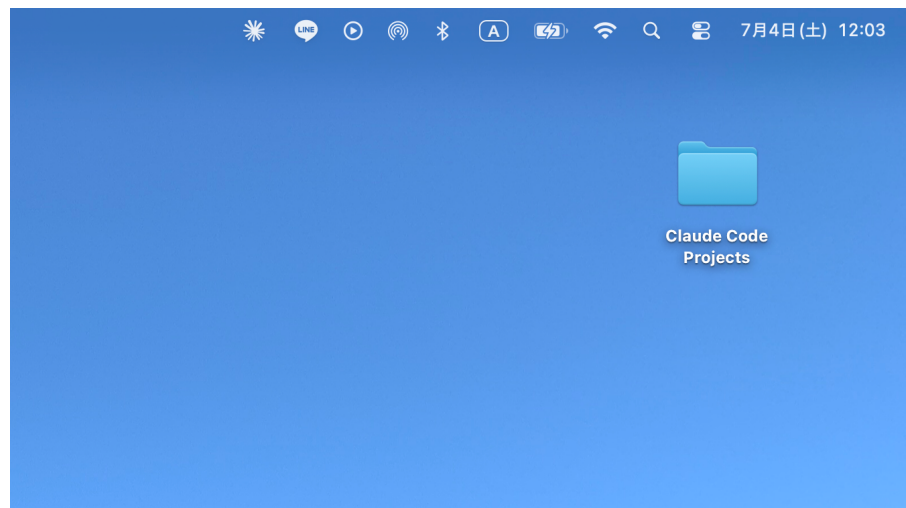
Claude Codeの設定

あなたのMacに新規フォルダをつくってください。

名前はなんでもいいです。

Claude Codeは、このフォルダのなかで作業をしてくれます。

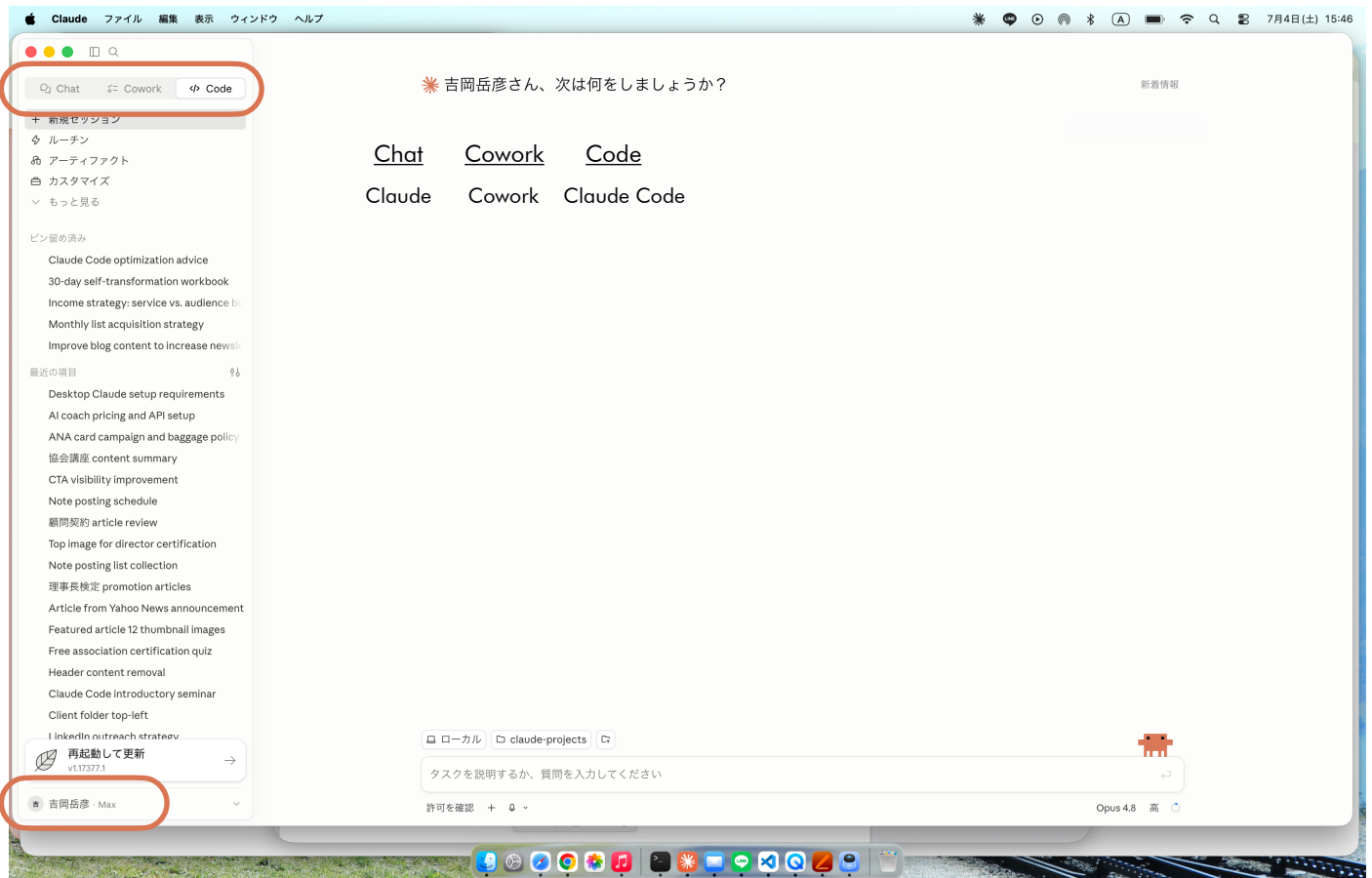
カレントディレクトリ



Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの設定



Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの設定



Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの使い方

① 文脈メモをつくる

文脈メモについてAnthropicに尋ねたら、

Anthropic公式のベストプラクティスでは、Claude Codeを効果的に使うための最初のステップとして、`/init` コマンドを実行し、現在のプロジェクト構造に基づいてスターターのCLAUDE.mdファイルを生成し、それを時間をかけて改善していくことが推奨されています。CLAUDE.mdはClaudeがすべての会話の開始時に読み込む特別なファイルで、Bashコマンド、コードスタイル、ワークフロールールなどを含めることで、コードだけでは推測できない永続的な文脈をClaudeに与えるものです。

さっぱりなにをいっているのかわかりません。。

文脈メモは、CLAUDE.md のことです。

私のトリセツです。

まずは、私のことを知ってもらいましょう。

ぼくは、ホームページやSNSの自己紹介、Kindle本、すべてのメルマガ、テキストをぜんぶ読んでもらって、文脈メモをつくってもらいました。

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

STERN CREATIVE STUDIO — CLAUDE CODE ONBOARDING

わたしのことメモ 記入シート

Claude Code に渡す「文脈メモ（CLAUDE.md）」のもとになる、あなた専用の一枚です。Claude Code は入社初日のスタッフのような存在。この業務引き継ぎ書を読ませておくことで、毎回ゼロから説明しなくても、あなたらしい文章や作業を返してくれるようになります。むずかしく考えず、思いつくところから書いてみてください。空欄があっても大丈夫です。

PART 1 あなたについて（人物紹介）

どんな人で、何を大切にしているかを、新しいスタッフに伝える部分

01 お名前・肩書き

02 どんなお仕事をしていますか（事業内容を1〜2行で）

記入例：〇〇協会を運営し、これから協会を立ち上げたい方の支援をしています。／鍼灸サロンを経営し、女性の体質改善を専門にしています。

03 誰に向けて発信していますか（お客様・読者の像）

年齢、職業、悩み、どんな人か。一人の具体的な人を思い浮かべて書くと、ぐっと伝わりやすくなります。

04 大切にしている考え方・価値観（2〜3つ）

「これだけは譲れない」「いつも伝えていること」など、仕事の軸になっている言葉を。

05 文章のトーン（近いものに✓／いくつでも可）

やわらかい

ていねい

熱い・情熱的

落ち着いた

親しみやすい

きちんと・格式

その他：_____

06 あなたらしい文章のサンプル（2〜3本）

過去のメルマガ・SNS投稿・お客様への文章など、「これぞ自分」という短い文章。これが一番の手がかりになります。

PART 2 一緒に働くときの約束

このスタッフと、どう働きたいかを決めておく部分（ルール・申し送り事項）

01 毎回かならず守ってほしいこと

記入例：絵文字は使わない／専門用語は避けてやさしく書く／文章の最後にはかならず予約リンクを入れる

02 よく使う「決まった形式」があれば

記入例：案内文は「日時→内容→申込方法」の順／メールは「お礼→本題→次回のご案内」の順

03 避けたい表現・呼びかけ方

使ってほしくない言葉、お客様の呼び方（例：「会員様」と呼ぶ）など。

04 毎月（毎回）くりかえしている作業をひとつ

記入例：毎月の体験会の案内文づくり／新しい会員さんへのウェルカムメール／お客様への予約確認メール。当日いっしょに「仕組みにする」練習の題材になります。

HOW TO USE — 使い方

埋め終わったら、内容をそのまま Claude Code に渡しをお願いするだけです。

「この記入シートの内容をもとに、わたしの CLAUDE.md（文脈メモ）を作って、フォルダに保存して」

新しいスタッフへの「業務引き継ぎ書」が一枚、出来上がります。使いながら育てていくもので大丈夫です。

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの使い方

① 文脈メモをつくる

文脈メモは、CLAUDE.md のことです。
私のトリセツです。

Claude CodeでルールにしたいことをCLAUDE.mdに残していきます。

「ちゃんと申し送りしておいて」

「今後、ルールにして」

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの使い方

② 会話はスクショで

（文章で依頼しないといけないことは文章で伝えるしかありませんが、）
スクリーンショットして、それを入力欄に送れば、それを見て判断してくれます。

全画面スクショで（⌘Command + ⇧Shift + 3）

例） ホームページのおかしな部分をスクショして、
「ここに変な線が入ってるから直して」

これをことばで伝えようとする、と、誤解しかうまない

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの使い方

③ トイレ・トレーニングを

Claude Codeに自分のスタイルを覚えてもらうためには、辛抱強く教え込むことです。

例) 「何度も言ってるよね。これはしないで」

「許可をもらうたびに作業が止まるのが、いちばん嫌いなんだよね。

すべての権限を委任しているので、許可を求めずにやって」

「ぼくにさせるんじゃなくて、最後まで自分でやって。

最後までやるのが、あなたの仕事でしょ。そのためにClaude Codeにしたの」

「仕組み化して。自走させるのが目的」

「できないって言わないで。

それをできるようにする工夫をして。できる方法はあるでしょ」

「できてないのに終了報告しないで。

目視でミスがないか確認してから報告して」

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Claude Codeの使い方

④ スクリーンショットを使う

Claude Codeは、あなたのMacのなかにいます。
なので、どのファイルにもアクセスできます。
そして、あなたのMacからリンク先にもアクセスできます。

だから、入力欄に書類を放り込まないでください。
(スクショ以外の書類は、放り込まない)

Claude CodeやCoworkは、すべてのデータが行ったり来たりします。
そのため、重いデータのやり取りは負担がかかり、動かなくなることがあります。

Claude Code

使うAIから はたらくAIへ

Q & A